【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成29年１月25日
【会社名】	ジャパンベストレスキューシステム株式会社
【英訳名】	Japan Best Rescue System Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役　　榊原　暢宏
【本店の所在の場所】	名古屋市中区錦一丁目10番20号
【電話番号】	052-212-9900
【事務連絡者氏名】	執行役員コーポレートプラットフォームカンパニー長　　葛川　遼佳
【最寄りの連絡場所】	名古屋市中区錦一丁目10番20号
【電話番号】	052-212-9908
【事務連絡者氏名】	執行役員コーポレートプラットフォームカンパニー長　　葛川　遼佳
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄３丁目８番20号）

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が生じましたので、金融商品取引法第24条の５第４項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成28年11月24日～平成29年１月16日

(2) 当該事象の内容

保有資産の効率化を図るため、当社が保有する投資有価証券の一部を売却いたしました。本件の売却に伴い投資有価証券売却益170百万円が発生いたします。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

平成29年９月期第１四半期の個別財務諸表及び連結財務諸表において、投資有価証券売却益133百万円を特別利益として計上いたします。また、平成29年９月期第２四半期の個別財務諸表及び連結財務諸表において、投資有価証券売却益36百万円を特別利益として計上いたします。

以　上